

## 令和4年度第三者評価 改善状況報告書

令和5年1月15日

施設名	麻布区民センター	施設所管課	麻布地区総合支所管理課
所在地	港区六本木5-16-45	指定管理者	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和5年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和5年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
項目（カテゴリー）等				
施設利用者へのホスピタリティ重視と共に、地域活動団体や関係機関と連携した次世代の事業プランの拡充に期待したい。		財団本部研修やセンター内研修を併用しながら、利用者へのホスピタリティ向上度は高まっている。第三者評価および利用者満足度調査における施設評価は良好で、新たな連携事業プランも積極的に発掘中である。	財団改革方針に基づく組織力強化体制の遂行と共に、次期指定管理者獲得に向けた施設運営・事業運営の活性化を貪欲に推進していく。	利用者へのホスピタリティは、施設運営において基本的かつ重要な要素です。地域・区民のための事業探索も相互協力しながらバックアップします。
施設利用者の安全・安心を基本とした「危機管理マニュアル」の整備や、夜間を想定した避難訓練の検討等、安全対策の取組が求められる。		財団本部と連携した「危機管理マニュアル」の改訂版を作成。センター内においても全職員を対象とした「防犯訓練」「設備・機材の安全な操作」等の実践研修を行った。夜間の安全対策は所管とも連携を強化していく。	財団改革方針にも連動したうえで、危機管理マニュアルのグレードUPと、特に夜間の安全対策を注視した取組を強化していく。	施設利用者の安全対策は施設運営の最重要事項であり、日頃の危機管理の徹底は所管としても万全の体制で相互チェックを行い、指導していきます。
組織力向上を常に目指す適時適切なサポート体制を財団本部と連動しながら実践し、さらなる職員の資質向上（人材育成）に期待したい。		施設運営・事業運営において、個人ワークからチームワーク型に変革することにより、ミスの防止とスピード感を増した業務遂行体制が実現できている。	麻布区民センターのチーム力発揮のための組織体制の確立と、財団傘下の施設に対し運営のあり方についての改革事例として共有し、財団全体の組織力向上に努める。	施設運営に従事する職員の資質向上につながるよう、指定管理者には組織的なサポートを期待するとともに、区としても適切な業務遂行に向け連携して取り組みます。